

彦根市立彦根中学校

活動テーマ

令和6年度
「わたしがやります！
学校CO₂ネットゼロ」
活動報告書

緑のカーテンと花いっぱいの学校

取組の概要について

本校はボランティア活動として、地域の方と一緒に環境整備を中心に活動している。ゴーヤや花の苗を植えて育てることで、自然と触れ合う機会とするだけでなく、地域の方とのつながりを深める機会として、地域と一体となった環境づくり・地域づくりに取り組んでいる。

1 緑のカーテンプロジェクト

(1) 概要

校舎1階外側にゴーヤの苗を植えて緑のカーテンをつくる取組を始めて9年目になる。横は教室3クラス分、縦は2階まで届く大きなゴーヤのカーテンは壮大で、本校の夏の風物詩となっている。この取組は、夏の強い日差しから教室を守ることで、ゴーヤの葉によるCO₂の吸収やエアコンの省エネ利用によるCO₂削減などの効果が期待できる。また、苗の準備や支柱の設置、水やりや肥料補充など、多くの地域の方の協力のもと、地域と一体となって学校環境を育てるこことにより、生徒が地域とのつながりをつくり、地域での活動につながることも期待できる。



(2) 支柱立て

62名の参加希望生徒と22名の地域ボランティア・保護者の力を合わせ、教室前に支柱を立て、2階からネットを引き上げて、ゴーヤと朝顔の苗を植えた。



(2) 水やり・肥料補充・間引き

ゴーヤの葉が大きく育つように、ゴーヤの実は小さいうちに間引くとともに、ボランティア部が中心となって、部活動ごとに当番制で水やりを行った。また、夏休みの学校閉学期間中は、地域の方にもお願いして毎日欠かさず水やりをした結果、今年も見事な緑のカーテンが完成した。所々に朝顔の花も咲き、見た目にも涼しい雰囲気を感じることができた。



(3) 支柱撤去

前日のつた取りから始め、当日は16名の参加希望生徒と22名の地域ボランティア・保護者の力を合わせ、手際よく支柱を撤去した。また、来年に備えて支柱や部品を元の場所に片づけた。

2 花いっぱい運動

(1) 概要

9年前に緑のカーテンプロジェクトとともに始まり、3の倍数の月である6月、9月、12月、3月の第1土曜日に、正面玄関を飾るプランターの花の植え替えを行う活動で、3月に植えた花は、卒業式や入学式の会場装飾にも使用する。地域の方が種から育てた花や購入した苗を持参して活動に参加してくださっている。

(2) 活動の実際

	参加希望生徒	地域ボランティア 保護者
6月	18名	12名
9月	16名	14名
12月	15名	14名

ブルーシートの上で、地域の方に教えてもらいながらプランターに花を植えた。9月の活動の際には、学校運営協議会の方も参加された。



3 愛校作業

1,2年生の部活動参加生徒 223名と地域ボランティア・保護者 23名が力を合わせ、校舎前の木の剪定および除草作業を行った。



4 中庭葉刈り作業

参加希望生徒 16名と地域ボランティア・保護者 25名とが力を合わせ、中庭の木の剪定を行った。伐採した草木は1カ所に集め、特別支援学級の生徒が短く切り分けて清掃センターに搬入できるように整えた。



5 感謝祭

いつも活動にご協力いただく地域の方を、給食がない日に実施する特別支援学級の調理実習（カレー、うどん等）に年間4回招待し、感謝の気持ちを伝えている。教職員も一緒に食事をとり、地域の方とゆっくり話をすることができ、次年度に向けての構想を相談する機会にもなっている。



6 成果と課題および今後の取組

一連のボランティア活動は恒例行事になっており、コミュニティ・スクールとしてスタートした今年から、地域の方による司会や運営も開始した。年間を通して学校が花と緑にあふれる豊かな環境を守るためにこの活動から、自然を守り維持していくことの大変さや大切さに気づき、CO₂削減を意識することができた。今後は、取組の発表会を開催するなどして、CO₂削減の意識を地域にも広められるように、活動を続けていきたい。

学校名	彦根市立彦根中学校
住 所	彦根市西葛籠町553
電話番号	0749-28-3000
E-mail	hikone@mx.hikone.ed.jp